

大阪公立大学 国際基幹教育機構 2026 年度 履修証明プログラム
「産学連携教育イノベーター育成プログラム アントレプレナーシップ教育力育成コース」

募集要項

1. 目的

現在、日本の高等教育は大きな転換点を迎えています。学生がインターンシップを通じて実社会に触れ、大学での学びを深化させる「社会と接続した教育」や、社会人が自らのキャリアを更新し続ける「リカレント教育」の重要性がかつてないほど高まっています。

本プログラムは、こうした教育・雇用の一体的な改革を推進し、「学びと社会」を強固につなぐことをミッションとして掲げています。学生には大学教育への新たな動機付けを、社会人には学び直しと挑戦の機会を提供することで、人材と知の循環を加速させます。

本コースの最終的な目的は、実践的かつ学術的な知見を兼ね備え、次世代を拓く人材を輩出する核となる「実務家教員」を育成することです。産学連携の架け橋となり、誰もが学び続け、挑戦し続けられる社会の実現に貢献する志の高い皆様の参画を期待します。

2. プログラム概要

本プログラムは、文部科学省の「持続的な産学共同人材育成システム構築事業（2019 年度採択）」の成果を継承し、大阪公立大学が継続して実施する実務家教員育成研修です。学校教育法第 105 条に基づき、社会人等を対象とした体系的な教育計画を提供する「履修証明プログラム」として編成されており、修了者には大学公式の履修証明書（Certificate）が交付されます。

・本コースの特色と学習内容

「アントレプレナーシップ教育力育成コース」では、起業や新規事業に必要な知識の習得にとどまらず、それらを「指導・教育するための手法や技能」を体得することに主眼を置いています。

具体的には、高度な科学技術研究の事業化プロセスを題材に、技術マネジメントの広範な知識とアントレプレナーとしての素養を磨きます。複数の事例に基づく実践的な演習を通じ、学習者の成長を促す効果的な教育手法を身につけることが可能です。

・カリキュラムの構成

教育イノベーターとしての資質を段階的に高めるため、計 60 時間のプログラムを以下の 4 ステップで編成しています。

まず、大学教員としての教育基礎力（基礎的知識・スキル・態度）をオンラインで学ぶ①「大学教育基礎論」（17 時間）を履修したうえで、教育方法のスキルを演習形式で学ぶ②「授業デザイン演習」（9 時間）、汎用的専門性獲得のための③「アントレプレナーシップ育成研修」（24 時間）を履修します。これらの履修をベースに、教育イノベーターとして活躍していくための資質・能力を確保するための④「教育変革プロジェクト」（10 時間）を履修します。

3. プログラムの達成目標

本プログラムでは、産学を繋ぐ「産学連携教育イノベーター」として活躍するために不可欠な、以下の3つの資質の獲得を到達目標として掲げています。各目標の達成度はポートフォリオ評価によって可視化し、プログラム全体を通じた確かな学習成果を証明します。

① 大学教育における基礎基盤の確立

大学教員として教壇に立つために必要な基礎知識・技能、および教育者としての高い倫理観と態度を修得する。

② 実務経験に裏打ちされた教育実践力の獲得

自身の専門領域における実務知を、大学教育の枠組みで再構築し、学生や社会人の学びを深めるための「汎用的な専門性」に基づいた指導力を身につける。

③ 教育変革を牽引するイノベーション能力の体得

「現場の実践知」と「大学の学術知」を自在に往来させ、エビデンスに基づいた教育改善を先導する。学びと社会を繋ぎ、既存の教育枠組みをアップデートできる「教育イノベーター」としての変革力を身につける。

4. 応募資格

下記、①②の両方を満たす者。

①大学を卒業した者又はこれと同等以上の学力があると認められた者

②原則として専門的技術的又は管理的な職務において5年以上の実務経験を有する者

5. 定員

25名

6. 費用

① 入学金：なし

② 受講料：300,000円

③ 審査結果通知書と共に振込先をお送りします。指定日（2026年6月15日）までに振込を完了させてください。支払われた受講料は返金いたしません。プログラムを途中で辞退された場合でも同様です。

④ その他：集合研修等（演習等）への参加にかかる旅費・宿泊費等は自己負担とします。

7. 厚生労働省「教育訓練給付金」

本プログラム アントレプレナーシップ教育力育成コースは、厚生労働省「教育訓練給付金（特定一般教育訓練）」指定講座です。一定の条件を満たす方が受講・修了した場合、受講料の40%（120,000円）がハローワークから支給されます。

受給希望者は、別紙「【受講希望者向け】教育訓練給付制度（特定一般教育訓練）についてのご案内」を熟読し、各自ハローワークにて手続きしてください。

※ ハローワークにおける、本プログラムの受講開始前に必要な手続きの締切は、2026年7月10日（受講開始日2週間前まで）です。合格確定前に手続きを進めておくことが可能ですので、早めの手続きをお勧めします。

8. 応募方法

(1) 応募期間：

一次募集 2026年3月17日（火）～4月17日（金）13:00

二次募集 2026年4月20日（月）～4月30日（木）13:00

ただし、一次募集で定員に達した場合は二次募集を実施しません。

(2) 応募書類：

大阪公立大学 産学連携教育イノベーター育成プログラム アントレプレナーシップ教育力育成コース Web サイト (<https://www.omu.ac.jp/las/jitsumuka/entry2026/index.html>) にて応募書類をダウンロードし、必要事項を記載の上、提出すること。

応募フォーム（オンライン）

必要事項を応募フォームに直接入力してください。本人確認のため、写真の提出は必須です。

職歴書（様式あり）

様式をダウンロードし、Microsoft Word もしくは PDF にて応募フォームにアップロードしてください。勤務先・部署・役職・担当業務内容などを記載してください。現在の職務も含め、応募資格②「原則として専門的技術的又は管理的な職務において5年以上の実務経験を有する」がわかるよう記入してください。

志望理由書（様式あり：A4×3 ページ以内）

様式をダウンロードし、Microsoft Word もしくは PDF にて応募フォームにアップロードしてください。以下の(1)～(4)の項目を見出しとして設定し、記述してください。

- (1) 仕事と学びに対する関心・経験
- (2) 本プログラムの受講動機と意欲
- (3) 現代の大学教育への関心・問題意識
- (4) プログラム修了後のキャリアに関する抱負

承諾書（様式あり・内容の規定なし）

※企業などの所属先より派遣される方のみ提出

様式をダウンロードし、Microsoft Word もしくは PDF にて応募フォームにアップロードしてください。所属先の上の了承のもと、当プログラムを受講していることの確認書類として、所属部署の長等の承諾書が必要です。

(3) 応募先：

大阪公立大学 産学連携教育イノベーター育成プログラム アントレプレナーシップ教育力育成コース Web サイト <https://www.omu.ac.jp/las/jitsumuka/entry2026/index.html> から応募すること。

9. 選考方法

選考基準に基づき、書類審査による選考を行う。

10. 2026 年度スケジュール

(1)受講者の決定と受講開始までのスケジュール

応募締切（一次募集）	4月17日（金）13:00
応募締切（二次募集を実施する場合）	4月30日（木）13:00
合否結果の通知	5月下旬
受講料振込期限	6月15日（月）
受講許可証の発行（郵送）	6月下旬
学籍番号・ハンドブック・履修証明プログラム履修証（学生証）、学内システム利用開始手続き・Moodle ログイン方法等の郵送	7月10日（金）

(2)受講スケジュール

受講期間 2026年7月～2027年3月

学内システム利用開始日	2026年7月17日（金）
オリエンテーション（対面）	2026年7月25日（土）
大学教育基礎論（オンライン非同期）	2026年7月25日（土）～ 2026年9月15日（火）
授業デザイン演習（オンライン同期）	2026年9月～10月
アントレプレナーシップ育成研修 （オンライン非同期、 対面・オンラインのハイブリッド形式）	2026年10月～12月
教育変革プロジェクト （同期：オンライン、 対面・オンラインのハイブリッド形式）	2026年12月～2027年1月
修了認定	2027年2月～3月

詳細は、別紙「科目概要」及び「2026年度プログラム日程表」を参照してください。

8. 修了要件

①開講期間内に本研修プログラムの60時間の課程を履修し、全科目に合格すること。

②履修大学において、教授会に相当する機関での認定を受けること。

※①②の修了要件を全て満たした場合に、学校教育法第105条に基づき大阪公立大学長名で履修証明書が発行されます。

【問い合わせ先】

産学連携教育イノベーター育成プログラム アントレプレナーシップ教育力育成コース事務局
大阪公立大学 高度人材育成推進センター内

〒599-8531 大阪府堺市中区学園町1番1号（中百舌鳥キャンパス）

Tel：072-252-6183 E-mail：las-jitsumuka.ep@ml.omu.ac.jp

電話対応時間 月～金 9:00～12:00、13:00～17:30（祝日を除く）